

【自由回答】 治水に対する、自由なご意見をお願いします。

身近な川：小山佐野川

番号	河川名	性別	年齢	意見
N1	小山佐野川	男	60代	川としての断面積と、橋の下の川としての断面積は、同等面積が必要と思います。川の曲部の外側が流され深くなったままであり、点検補修を要すると思う。
N2	小山佐野川	男	60代	三面、二面なので河川に入れない。ヤマメの大型がいるのに、つりが出来ない所が多い。三面 土砂がすぐにたまる。
N3	小山佐野川	男	60代	過去の雨量指数にとらわれず、近年の異常出水に対する川の断面が必要である。
N4	小山佐野川	男	60代	自然を残して河川工事をし、工事と川の自然との調和を図る。
N5	小山佐野川	男	60代	災害を防ぐためには河川断面を2割程度増加すべきであると直感している。
N6	小山佐野川	男	60代	経年で河床が下り過ぎV型河川であるため、増水時は激流となってしまう護岸被害が増幅してしまう。流れを抑える工法「ミニつつみ型流れ止め」等を自然石で組むことを提案。
N7	小山佐野川	男	70代	上流域の大雨時の調整池や（住宅地域）、演習場の中にダムを設置など流下量を減らすこと。
N8	小山佐野川	女	50代	身近な川と言われても、毎日自分の庭のように眺めているわけではないので、このアンケートは答えに困る。
N9	小山佐野川	女	60代	想定外の事が、いつ起こるか分からない現在の状況。“備えあれば憂いなし”いつも心したいと思います。